

3類型	鋳工業品の生産に係る技術	通巻番号	4-19-027
地域資源名	三河の綿スフ織物	認定日	平成20年 2月20日
地域	愛知県蒲郡市、御津町(現豊川市)、豊川市、西尾市、安城市、碧南市、高浜市、知立市、刈谷市、一色町、吉良町、幡豆町、幸田町	所管省庁	経済産業省

事業名: 繊維(綿スフ織物)へのスパッタリング加工技術をプラスチックフィルムへ応用したタッチパネル向けITO(酸化インジウムスズ)フィルムの製造・販売事業

会社名: 株式会社 鈴寅

所在地: 愛知県蒲郡市浜町36番地

連絡先: TEL: 0533-68-4666
FAX: 0533-68-0108

H P: <http://www.suzutora.co.jp/>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社は、東三河の綿スフ織物の加工技術の一つである染色技術から派生した技術で、繊維にスパッタリング加工する技術「Masa」(関連技術にて特許取得済み)を開発。
- ・事業の多角化として、「Masa」をプラスチックフィルムに応用し、ITO(Indium-tin-oxide: 酸化インジウムスズ)をスパッタリング加工することで、市場成長の著しいタッチパネル用ITOフィルムの国内外販売に取り組む。

【ITOフィルム】



売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・数ある比較項目の中で代表的な項目である摺動試験、透過率、高温高湿耐久性を比較した結果、高い耐久性と高透過率の特徴を有したITOフィルム。

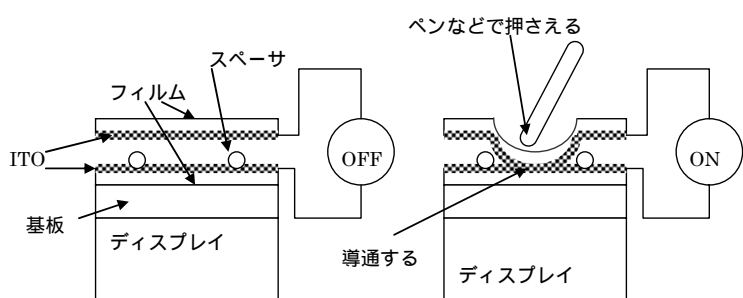
◆市場性

- ・携帯電話、小型ゲーム機、自動券売機、カーナビゲーションシステムといった幅広い用途でタッチパネルが使用されており、タッチパネル用スパッタリングITOフィルム市場は急成長している。

◆販路

- ・展示会等を活用し、国内外のタッチパネルメーカー向けに販路を拡大。台湾、中国、韓国等、特に海外に対しては商社と連携して海外ユーザーとの連絡を密にして需要を取り込んでいく。
- ・ITOフィルムを改良し、評価されたメーカーには積極的にアプローチしつつ、訪問し詳細な要望を吸収することによって更に最適化したITOフィルムを提供する。

【タッチパネルの構造】



地域における関係事業者等との連携

- ・地元会議所メンバーとして、地域資源である三河繊維についてPRする事業に取り組んでいる他、愛知県織物染色協同組合、東三河染色協同組合などにも参画している。